

私が幼稚園の頃、脳血管障がいから麻痺が出た祖父を、突然自宅で介護することとなりました。非常に気難しい性格のため、毎朝、祖父が癱瘓を起こした怒鳴り声で、目を覚ます生活に変わりました。母は、多くの苦しみの中で、神様に必死に祈りました。その時、マタイ25章40節のみ言葉が答えとして与えられたのです。「そうだ！私は、キリストにお仕えしているのだ。」母の心は変えられ、年月はかかりましたが麻痺は癒され、信仰を笑っていた祖父が、イエス様を信じて天に召されました。

34節「さあ、わたしの父に祝福された人たち。世界の基が据えられたときから、あなたがたのために備えられていた御国を受け継ぎなさい。」私たちが良い行いをする事もできない時から、私たちのために神様が備えられた祝福を受け取りなさいと言われたのです。

私の人生を変えた聖書の言葉は、イザヤ43章4節「わたしの目にあなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している」でした。

人と比べて価値がないと思ひ、友達もいなく孤独な高校生でした。しかし、何が出来たか出来ないかではなく、神様が私の存在を愛し、尊いと言ってくださることを知り、大きな喜びが溢れました。



ご挨拶

理事長 里村佳子

理事長就任にあたり「権力によらず、能力によらず、主の霊によって」ゼカリヤ書4章6節が心に響いています。

私は、初代理事長小宮山林也牧師、二代目理事長佐藤孝義牧師の後ろ姿を見てついでまいりました。

小宮山牧師は、今年9月に召天されました。小宮山牧師は私たちの弱さを知って、平和と一致を保つため、朝は祈りと賛美で始めることを説かれました。そして、そのことを21年間、私たちは守ってきました。

佐藤牧師からは、専門性を深めることの重要性を教えられました。大学院に進学するよう私の背中を押してくださいだったのは、それ故でした。

これからも、最初の思いから離れず法人理念「人にももらいたいと思うことを人にもしなさい」ルカ6章31節を実現すべく役員、職員など周りの人たちに支えて頂き、重責を果たしていきたいと思ひます。

イエス様を信じた後は、不思議に相手から自分に得になる存在や尊敬できる存在でなくても、その都度、神様の力が注がれ自然に人間関係が劇的に変化しましたのです。

「最も小さい者」は、一人で頑張っている私たち自身でもあるかもしれません。

イエス様は心がカラカラで、人生の行く先もわからず、様々な人生の困難を抱えて、苦しんでいる私たちの人生の真っ只中に、ご自分から近づいて来てくださるお方です。

イエス様は、私たちの本来の価値を見失ってズレた人生を回復するため、十字架に架かり復活され、信じる者の内に今、来てくださるのです。

ヨハネ3章16節「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世(わたし)を愛された。それは御子を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである」

主が最も小さな者となり、最も小さい者を命を捨てるほど価値ある存在と愛されました。

ベタニアホームが、これからも「尊厳ある介護」を行う施設として、キリストの愛に根ざして行けるよう心からお祈り致します。

クリスマスおめでとうございます。新年の祝福をお祈りします。

呉ハレルヤ会一同

初めての海外研修

ハレルヤ 管理者 大上望

7月12〜14日に、台湾研修がありました。私は人生初めての海外でしたので、パスポートの取得、荷造り、搭乗手続き等の一つひとつに緊張感があるのと同時に、新鮮な気持ちを抱き、その時を迎えました。

台湾では、施設見学や教会に伺ったのですが、出会う方々の私達を迎えて下さる気持ちや、丁寧でエネルギーに説明をして下さる姿に、温かい気持ちとなりました。この感動もてなしの姿勢を、今後活かしていきたいと思ひます。

貴重な経験ができたのも、利用者へのケアに向き合っている職員と日々祈って下さる皆様が居てくれたからです。感謝します。



台湾 台北市 台湾長老 双連教会 礼拝堂で

山元スミさんインタビュー

呉ベタニアホーム 介護職員 上田敬子

ケアハウスにお住いの山元スミさんは、来年2月に百歳を迎えられます。

Q ケアハウスに入居されて何年になりますか？
A 16年になります。

自由に暮らすことができ有難いことです。

入居のきっかけは、クリスマスチャンで焼山に住んでいる娘です。娘がベタニアホームの開設を見て、いい所ができたと思って、私に勧めました。

Q 元気で暮らす秘訣はありますか？

A 特別なことはしていません。用事があれば出掛けるし、食べ物の好き、嫌いはありません。

Q 何か趣味は、ありますか？

A ケアハウスでの毎週のティータイムを楽しんでいます。毎月の俳句会と月2回のコーラスに参加しています。



娘の家に行った時は、半日くらい、腰かけに座って、庭いじりをしています。これからも健やかに、お過ごしください。

呉ベタニアホーム 長迫 管理者 村上賢

台湾は、日本と同様に高齢化が急速に進んでおり、その現状と将来に向けての展望を学びました。

現地の施設見学では、施設長や現場スタッフとの意見交換を行い、日本で培われてきた介護保険制度を参考にしている台湾のケアシステムの仕組みを学びました。

高齢になっても、元気で生きがいを持って生活をしていく「生涯学習」の考え方は、日本の介護予防に通じるものがあり、自施設でも体操や脳トレ等、利用者のやってみたくてと思う事を積極的に取り入れていきたいと考えています。



双連新荘社会福祉センター